

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【公開番号】特開2005-196647(P2005-196647A)
 【公開日】平成17年7月21日(2005.7.21)
 【年通号数】公開・登録公報2005-028
 【出願番号】特願2004-4207(P2004-4207)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 A

【手続補正書】
 【提出日】平成18年12月26日(2006.12.26)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項1】

ページ毎にファイルとして記録された画像データを出力装置で印刷出力させる印刷制御方法であって、

監視手段が予め指定された記憶手段を監視し、該監視による結果が所定の条件を満たした場合に、ジョブ生成手段が前記記憶手段に格納された1つ以上のファイルを含むジョブを生成し、該生成したジョブをジョブ転送手段が前記出力装置に送出することを特徴とする印刷制御方法。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項5】

前記ジョブをジョブ保持手段に記憶し、該記憶したジョブをジョブ編集手段が再印刷に利用することを特徴とする請求項1記載の印刷制御方法。

【手続補正3】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項6】

装置情報取得手段が前記出力装置から動的に変化する情報を取得し、該情報に基づいて変換手段が前記ファイルを変換し、該変換したファイルに基づいて前記ジョブ生成手段がジョブを生成することを特徴とする請求項1記載の印刷制御方法。

【手続補正4】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0011
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0011】

上述した目的を達成するため、請求項１の発明は、ページ毎にファイルとして記録された画像データを出力装置で印刷出力させる印刷制御方法であって、監視手段が予め指定された記憶手段を監視し、該監視による結果が所定の条件を満たした場合に、ジョブ生成手段が前記記憶手段に格納された１つ以上のファイルを含むジョブを生成し、該生成したジョブをジョブ転送手段が前記出力装置に送出することを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１５】

また、請求項５の発明は、請求項１の発明において、前記ジョブをジョブ保持手段に記憶し、該記憶したジョブをジョブ編集手段が再印刷に利用することを特徴とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１６】

また、請求項６の発明は、請求項１の発明において、装置情報取得手段が前記出力装置から動的に変化する情報を取得し、該情報に基づいて変換手段が前記ファイルを変換し、該変換したファイルに基づいて前記ジョブ生成手段がジョブを生成することを特徴とする。

。